

インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル 2023 (ICAF 2023) 開催のお知らせ

三年間猛威をふるった新型コロナウイルスも5類に認定されたことで対策が緩和され、様々なイベントが息を吹き返しつつあります。学校では、授業がノーマスクの対面となり、懇親飲食会や合宿なども復活し、面と向き合ったコミュニケーションの大切さと楽しさを実感できる日々が戻ってきました。

ICAFもご多分に漏れず観客席数をコロナ前と同じに戻し、3年ぶりの完全リアル開催です。さらにこの三年間で培われたオンラインの良いところも取り入れています。それは、どこからでも視聴や参加ができる「各校選抜プログラム」のオンライン配信、トークイベントのZOOM活用などです。海外プログラムも復活です。今年はラサール芸術大学（シンガポール芸術大学）のプログラムを上映します。今年度はまだ画期的な追加要素はないですが、まずは従来の大スクリーンと客席数でアニメーション作品を上映し、できるだけ大勢の皆さまにリアル鑑賞していただければと思っています。

さて今年度の参加校は去年の30校から28校と少し減少しましたが、協賛企業社数は若干増え、30社近く企業さまから協賛をいただくことができました。京楽ピクチャーズ、株式会社さまをはじめ、多大なる協賛をいただきました企業の皆さま、協力関係団体の皆さま、毎年素晴らしい会場を提供していただいている国立新美術館さま、本当にありがとうございます。心からお礼申し上げます。おかげさまで今年もICAFを開催することができました。

ICAFは、去年で20回を迎え一区切りついたところで、今年本格再起動です！弾けんばかりの学生アニメーションを隅々までご堪能ください！

ICAF2023 フェスティバル・ディレクター 野村辰寿(多摩美術大学)

インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル 2023 (ICAF 2023)

会期：9月28日(木)～10月1日(日)*オンライン配信は9月15日から。

会場：国立新美術館(3階講堂及び研修室) / 特設 WEB サイト: <https://icaf.info>

参加校：秋田公立美術大学、大阪芸術大学、大阪電気通信大学、尾道市立大学、金沢美術工芸大学、九州産業大学、京都芸術大学、京都精華大学、神戸芸術工科大学、嵯峨美術大学、静岡文化芸術大学、尚美学園大学、女子美術大学、筑波大学、多摩美術大学、東京学芸大学、東京藝術大学、東京工芸大学、東京造形大学、東北芸術工科大学、長岡造形大学、名古屋学芸大学、日本大学芸術学部、比治山大学短期大学部、広島市立大学、文化学園大学、北海道教育大学 岩見沢校、武蔵野美術大学 (五十音順)

主催：インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル実行委員会

共催：日本アニメーション協会 (JAA)、日本アニメーション学会 (JSAS)

特別協力：国立新美術館

協賛：京楽ピクチャーズ、株式会社

株式会社アイケイアイエフプラス、株式会社ウィットスタジオ、高知アニメクリエイター聖地プロジェクト

株式会社十返舎、シンエイ動画株式会社、株式会社セルシス、株式会社ファンワークス、株式会社ボンズ

ユーフォーテーブル有限公司、株式会社ロボット

インテル株式会社、株式会社カラー、株式会社ガレージフィルム、株式会社 CLAP、株式会社白組、

株式会社スタジオエイトカラズ、株式会社スタジオコロリド、株式会社ディレクションズ、東宝株式会社

株式会社 TOHO animation STUDIO、日本アニメーション株式会社、株式会社ノーヴォ、株式会社 pH スタジオ

株式会社ピクス、株式会社ファインアシスト、ドワーフ(株式会社 FIELD MANAGEMENT EXPAND)、

株式会社ポリゴン・ピクチュアズ、リトルビット株式会社

ICAF2023 の企画概要

1. リアル開催

国立新美術館 3 階講堂をメインとした参加校作品の上映を行います。
座席数もコロナ以前と同じ 260 席に戻します。研修室(サブ会場)での上映もあります。

2. オンライン配信

「各校選抜プログラム」は、開催に先立ちオンライン配信します。
地方からでも海外からでも視聴と観客賞の投票(投票システムも改善予定)が可能です。

3. 各種イベント

【ICAF とらのあな(持ち込み作品上映&講評会)】

リアル開催をベースに ZOOM を活用して、地方からの参加も可能な方法を予定。
講師：合田経郎、ぬ Q、吉邊尚希

【ICAF とらのみち(アニメ業界で活躍中の ICAF 卒業生の作品上映とトーク)】

「アニメーションと MV」のテーマで上映&トークを予定。
リアル開催をベースに ZOOM を活用して、地方からの参加も可能な方法を検討中。
ゲスト：山田遼志、石館波子、ユージン

【ICAF とらのゆめ(協賛企業と学生をつなぐ交流会～協賛企業のプレゼンタイム)】

去年同様、ZOOM での開催を予定。

4. 海外プログラム

ラサール芸術大学(シンガポール芸術大学)が参加。

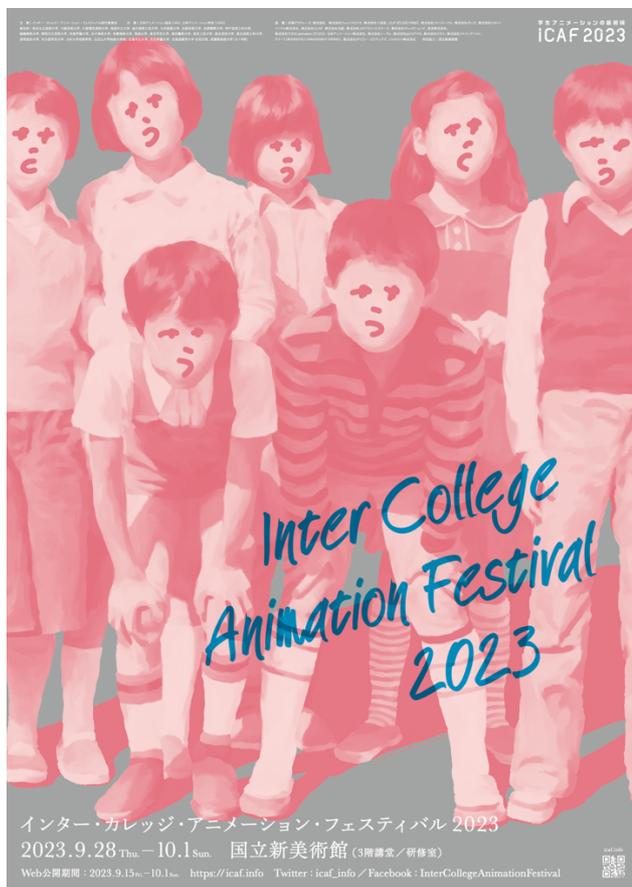
5. 研究論文発表

会場で大学院の修了論文を展示(iPad にて)。

広報用データ / ●ポスター(上)、フライヤー(中・下)

特設サイト先行公開期間中 (9/15~10/1)、以下の URL よりダウンロードいただけます

<https://icaf.info/pr.html>



メインビジュアル：木原 正天 (多摩美術大学)

広報用データ / ●上映作品スチル



「トモヤ！」

木原 正天（多摩美術大学）



「化石にならないように水を与えるし、光にもあててあげよう。」

あべゆうか（東京藝術大学大学院映像研究科）



「520」

池辺凜（東京造形大学）



「语言・言語」

周校宇（東京工芸大学）



「DOCOOK」

羽部空海（武蔵野美術大学）

お問い合わせ

●ICAF2023 事務局 : jimukyoku@icaf.info

©ICAF 公式サイト : <https://icaf.info>

©Twitter : @icaf.info

©Facebook : <https://www.facebook.com/InterCollegeAnimationFestival>

©Youtube : <https://www.youtube.com/user/icafchannel>

●ICAF2023 参加校上映作品一覧(全 28 校/197 作品)

■秋田公立美術大学

「音をのむ」安藤帆乃香／「相」山口夏海／「人参の中には足の生えた奴もいる」藤村香花／「記憶」岡崎あかね／「ボタン工場」陳婉露／「イマジナリーフレンド」和田夏光／「CAT DAY」岩長凜／「イノチ」余丹璐

■大阪芸術大学

「ゲームとどんどろり」岡崎百々／「ユーフラジエ=モンタージュ」大河聡

■大阪電気通信大学

「あの夏を、君と」樋口康太、工藤純希、一宮颯真／「失敗」潤井新汰／「部屋を出るとき、パソコンの中で不思議なことが起きました。」李 丞彧／「SCENE」小林立宙、本田龍一／「smoke」彭東麟、陳一心／「The Quick Brown Fox」魚躬学斗／「もじもじ」澤田敦／「みなと」趙一／「Unreal Slime」長谷俊輝／「Stargate」董澤陽

■尾道市立大学

「おのみちとわたし」山際菜月／「絵画と時間」横山華代、関谷綾美／「アイランドの境界」田辺樹生

■金沢美術工芸大学

「きょう、なにべんとう？」當山絢香／「孤」ajisa／「散策」米田麻衣／「なんとかしなくちゃ」もりやかほ／「かがみ」瀬ノ口紗恵／「Sloth Story」池田楓太／「やわらか王国 inDVD」甲佐優莉佳／「どりいむ CREW」永田幸

■九州産業大学

「SUGAR」内野春輝、末吉尚暁／「安全な城」深堀茜／「PESADELO」信国有紀奈

■京都芸術大学

「すてきな羽だね、ケムシちゃん」ハーフヤード ソフィア／「そうぞうが消えた世界で」森田みのり／「トゥ ドロイズ」齊藤開／「深淵の光」キムジンヒ／「隣の花は白い」野窪玲麻／「流動芸術」ゆめかわらんど／「京おどり」京プロ

■京都精華大学

「Danse Macabre」山形瑠音／「帰るまで」午菴くるみ／「ふあんとわたしと」松本玲果／「怪異」大野真奈／「エンドレスハッピーエンド」ちかちか／「白色矮星」岡野美音／「Ouroboros」劉嘉殷／「Their Eyes」高行健

■神戸芸術工科大学

「ラビット・ビット」松岡那瑞菜／「ベツェルの光、穿つ闇」山根菜／「LoneLiness」毛利優月

■嵯峨美術大学

「Dress up」加藤静流／「アイカル♡まじどる！」東野朱峰／「MADE IN めんどい」平田実来／「全部きみ」飯森恋／「milla」山根未夢／「calando」齋藤琴美／「瓶詰地獄」岩井沙耶花

■静岡文化芸術大学

「Worst Stage」中山珠里／「Milky」中村美月／「見えるオノマトペ」松場舞歌／「DeoPatchon」早川瑛大／「Dreamer」丹羽亮介／「Chance」玉木麻裕

■尚美学園大学

「SHOBI Air Force」唐岡世名／「TARGET」櫻井大蔵／「にんじゃにちじょー」高橋真希人／「A dream girl」坂下玉紀／「THE CALAMITY」大野陽斗／「闇の世界の果てに」劉思宇／「mirAlge」高頭大樹

■女子美術大学

「ンゴまるフォーゼ」岡崎愛夏／「EAT!!」小川奈穂／「ステップアップ」渡辺りみ／「かげ」小川奈穂／「UNCONSCIOUS」張允瑛／「休息」森田沙恵／「胚」二階堂優希／「おくる場所」古長優妃奈／「だめになっちゃった」高瀬愛実／「Caresse」脇屋花歩／「青、夏と逃避行」小林二葉／「私はここにいる」奥寺七彩／「anima」百武沙耶／「カレイドエスケイプ」ユメノサキ

■多摩美術大学

「Door」片山風花／「from beyond the stage」大澤ゾエ夏海／「ザ・ワンワン・フォー・ミー」中本朱音／「はじまりのあさ」森雄耶／「HOTTEST TOKYO」木戸口未歩／「異星人の冬」城所晴／「トモヤ！」木原正天／「Return」陳林棟／「Sewing Love」許願

■筑波大学

「イ次元ロッカ」比留間未桜

■東京学芸大学

「Enchanted」金廣沙希、篠崎なつみ、邵夏韻、中村美友、キムミンゼ

■東京藝術大学

「ピロピロプゥ」松本伊代／「よだか」王俊捷／「ぼくがこわい黒いもの」新海大吾／「Vision」ハルマンダール チャール／「化石にならないように水を与えるし、光にもあててあげよう。」あべゆうか／「ペットボトル虫」高玉馨

■東京工芸大学

「KOUGEI100／アニ科20」山崎万祐／「ソウイ」金森涼／「SMART」松田龍河／「デュオブリビオンズβ」鈴木涼、小林麗央／「カランコエ - 小さな思い出 -」麻生怜那／「语言・言語」周校宇／「サンマの負け組」毛塚龍也／「ゾウのかたち」クワウケン／「KOUGEI100／アニ科20」山口真利百

■東京造形大学

「キカガク喜楽」阿部透子／「おんぶちゃんとわたし」あつたはな／「水」石田寛季／「大根役者」渡邊真奈美、鎌田花菜、佐藤楓子、松島遥音、宮田稔大／「帰郷」太田あかり／「スプリング」徳永舜介／「ブラウニー」宮地祐月／「がんばれ！ナメクジくん」五藤京香／「Home Sweet Home」イジェファン、山下愛可／「太陽が水を汲んでいる」加賀美帆／「愛の傘下」鬼頭朱里／「己踊り」オンカイ／「おおきくなあれ」宮西悠斗／「La nuit des illusions ～迷走の夜～」張宇軒／「520」池辺凜／「Let's drawing!」青木紅緒

■東北芸術工科大学

「cloudy」荒川優香／「住所は湖」吉田美菜／「明帝学園生徒会 広報映像：XXXX/04/11」樋口裕樹／「すむもの」武田明香里／「WHAT A HAPPY NEW YEAR」溝越咲来／「エビフライの運動会」藤澤美里／「見送り」畠山優花／「ほしひつじ」佐藤杏奈／「かぼちゃに祈る」阿部夏実

■長岡造形大学

「雪の日」鈴木佳歩／「見上げた宇宙より」加守田琳／「ちいさなきせき」大関麗斗／「あのね」小沢八重／「My Little Star」舟木香奈枝／「真・湯けむりガイドツアー」田中麻由／「一週間」福岡夏実／「頭選び」石塚桜／「逆行」伴菜智／「もっと豪華な晚餐を」山田雄輝

■名古屋学芸大学

「Jack The Barber」伊藤輝／「clear」栗本志乃／「私のゆめ」下山いろは／「肉にまつわる日常の話」石川真衣／「きつねつき」藤井七海、箕浦寧子、大石康生、水野愛弓、三田安寿美、金子祥太／「まとわりつきやがって」武馬由季／「ジグリング」小沼亜未／「ヘルメットくん」青山楓

■日本大学芸術学部

「透明人間の足跡をたどって」浅古詠土／「セット・リセット」秦泉寺香穂／「メロンパンは放課後に食べたい」鈴木太智／「浜辺の夢」浅倉愛里彩／「CAT IN THE FOREST」本田江里／「IDEAL WORLD」小野花乃恵／「Zom-bie Afraid!」森久瑠実／「雨の日の小さな勇氣」落合海翔／「食卓のいのち」赤城悠加／「お爺ちゃん」林微奈

■比治山大学短期大学部

「Never-ending HOPE」福元詩保莉／「タネボンとフー太」神戸日向子／「Lemon ちゃん」鮫島愛美／「境界」前田愛／「腹音を鳴らす」佐藤萌子／「すてきな雨ふり」平井綾乃

■広島市立大学

「まよなか」佐伯明日香／「cam2」よしはらえみ／「爪を噛む」福田李音／「Candy KEN」佐藤実子／「幻」林夢琪／「ももちちゃん」西川陽菜／「薄明」山本楓／「fire」赤星友菜、植松そら、岡原千颯／「论演员的自我修养」楊凡／「IN WANDERLAND」伊藤航／「まる」ヤマノイユナ

■文化学園大学

「2年次課題『驚き盤』『ピクシレーション』」デザイン・造形学科2年生／「3年次前期 コマ撮り課題クリップ集」メディア映像クリエイションコースVI期生／「長唄童謡『影法師』MV」後藤那月／「すず風」高橋未来／「詩の夢」石田美羽

■北海道教育大学 岩見沢校

「キンモクセイ降る」高橋遥／「蕾と花」江辺野優紀／「壁のロンド」寺井楓花

■武蔵野美術大学

「MAU OP」佐田唯香／「DOCOOK」羽部空海／「えんそくだったひ」倉澤紘己／「YUMEMUCHU」菅野彩奈／「Banana」時任泰地／「SOMNIUM」浦田悠以